

ステークホルダーと共につくる 持続可能な社会

企業価値向上につながる緊密なIRコミュニケーション

積極的な情報公開

セブン銀行は、法定開示の範囲にとどまらない積極的な経営情報公開に努めています。また、機関投資家向け決算説明会の様子を当社WEBサイト上で動画配信しているほか、英文によるWEBサイトの開設やIR資料の作成など、海外市場への情報発信も積極的に行っています。

事業活動への理解を深める IRコミュニケーション

株主・投資家の皆さまに対して、財務状況や経営戦略に関する正確な情報を適時お伝えし、事業活動への理解を深めていただくための、緊密なIRコミュニケーションを展開しています。株主・投資家の皆さまとの対話と、株式市場から得た評価を経営に活かし、企業価値の向上に努めています。



IRポリシーについては、
以下のWEBサイトに掲載しています。

<http://www.sevenbank.co.jp/ir/policy/>

投資家の皆さまとの対話促進

個人投資家の皆さまとのコミュニケーション

個人投資家の皆さまと積極的なコミュニケーションを図るため、当社WEBサイト上に、セブン銀行のビジョンや強みを分かりやすくご紹介する個人投資家向けのページを設けています。当中間期からは新たなコミュニケーションツールとして「株主の皆さまへ」の発行を開始し、投資家の皆さまに当社をよりよくご理解いただけるよう努めています。



株主の皆さまへ

海外の投資家の皆さまとのコミュニケーション

海外の投資家の皆さまとのコミュニケーションを深めるため、北米・欧州・アジアへの海外IRロードショーを毎年開催するとともに、国内で開催される海外投資家向けのカンファレンスに積極的に参加しています。また英語版の年次報告書を発行しています。



年次報告書2016

子どもたちの健全育成支援

『森の戦士ボノロン』への協賛

2005年6月より、読み聞かせ絵本『森の戦士ボノロン』に協賛し、偶数月に毎月約100万部をグループ会社のセブン・イレブンやデニーズ、ファミリー、ヨークベニマル、セブン銀行有人店舗等で配布しています。この絵本は、読み聞かせを通じて生まれる子どもの「なぜ?」「どうして?」が親子のコミュニケーションにつながることを期待して発行されています。



©NSP2005、©ボノロンといっしょ。2007

読み聞かせイベントを開催

セブン銀行の有人店舗4店舗で、従業員が大型絵本の読み聞かせを行う「ボノロンおはなし会」を、2016年度上期にのべ8回開催しました。また6月の環境月間では、ボノロンを通じて子どもたちに楽しく環境について学んでもらえるよう、MOTTAINAIフェスタ2016内で「ボノロン環境のおはなし会」を実施し、環境のおはなしやクイズを行いました。2016年7月にはペップキッズ郡山と横浜市の小学校でおはなし会を実施しました。



横浜市の小学校でのおはなし会

視覚障がいのあるお客さまへの音声ガイダンスサービス

「だれでも」ご利用いただけるATMを目指して、「音声ガイダンスサービス」を、2007年より提供しています。ATMに備付けのインターホンから流れる音声案内にそってインターホンのボタンを操作することで、お引出し、お預入れ、残高照会が可能で、銀行などの預貯金取扱提携金融機関と証券会社のお客さまにご利用いただけます。

音声ガイダンスサービスをより広く認知していただけるように、2016年11月に開催された「日本点字図書館オープンオフィス*」に参加しました。来場された視覚障がいのあるお客さまに音声ガイ



日本点字図書館
オープンオフィスの様子

ダンスサービスを体験していただき、「繰り返し音声が流れるので安心」「音声の説明が丁寧で分かりやすい」などのお声をいただきました。また、2016年12月から2017年1月にかけて、ニッポン放送を含むラジオ11局が共同実施する「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」に協賛し、「音声ガイダンスサービス 知って!広めて!キャンペーン」を実施しました。



キャンペーン画面

*日本点字図書館オープンオフィス：社会福祉法人日本点字図書館が行っている視覚障がいのある方向けの取り組みを、ワークショップなどを通じて紹介するための施設公開イベント。